

業務の名称	道央自動車道 米里地区橋梁リニューアル工事（実施設計）
業務概要	<p>○設計対象事業</p> <p>イ) 下部工部分 橋脚 約 85 基</p> <p>ロ) 上部工拡幅部分 上部工拡幅 約 3,000m² （RC橋 約 500m²、PC橋 約 1,500m²、鋼橋 約 1,000m²）</p> <p>ハ) 床版取替部分 床版取替 約 10,000m² 床版防水 約 35,500m² 塗替塗装 約 25,000m²</p> <p>○設計業務 業務内容 設計延長 L=1.7km、上部工拡幅設計 一式、下部工拡幅設計 一式、基礎工設計 一式、床版取替設計 一式、仮設構造物設計 一式、附帯工設計 一式 施工計画、工事数量の算出及び全体工事費の算出等</p>
契約責任者の氏名並びにその所属する機関の名称及び所在地	東日本高速道路株式会社 北海道支社 支社長 長内 和彦 札幌市厚別区大谷地西5丁目12番30号
契約年月日	令和3年12月24日
契約業者名	鹿島建設株式会社・岩田地崎建設株式会社・株式会社富士ピーエス・株式会社横河ブリッジ道央自動車道米里地区橋梁リニューアル工事特定建設工事共同企業体
契約業者の住所	札幌市中央区北2条西4丁目1番地3
契約金額	750,530,000円（税込み）
契約制限価格	750,970,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	<p>道央自動車道 米里地区橋梁リニューアル工事（以下、「本工事」という。）は、都市内の重交通路線であると同時に、RC橋、PC橋、鋼橋が混在する連続高架構造である上、高速道路と国道が上下構造で更に住宅等が密集している条件下で既設床版の取替、既設橋梁上部工（RC橋、PC橋、鋼橋）の拡幅、橋梁下部工の補強及びこれらに付随するヤード造成等を施工する工事である。並行する国道、交差道路、交差河川等により施工ヤードが狭小かつ上空制限があることから従来の施工方法の採用が難しく、発注者が最適な仕様の設定や、仕様の前提となる条件の確定が困難なことから、技術提案・交渉方式（設計交渉・施工タイプ）を適用することとした。</p> <p>競争参加希望者に対して、「設計業務の実施方法」並びに「現道交通への影響の最小化に有効な工法等」、「周辺住民の生活環境の維持に有効な工法等」、「施工ヤード等の制約条件を踏まえた工法等」、「構造体としての安全性を確保する工法等」及び「コスト縮減に有効な工法等」の課題に対する提案能力について技術提案を求め、技術提案を評価した結果、「鹿島建設株式会社・岩田地崎建設株式会社・株式会社富士ピーエス・株式会社横河ブリッジ道央自動車道米里地区橋梁リニューアル工事特定建設工事共同企業体」を優先交渉権者として選定したものである。</p> <p>本業務は、本工事の建設工事に先だって設計を実施するための業務であり、優先交渉権者として選定した「鹿島建設株式会社・岩田地崎建設株式会社・株式会社富士ピーエス・株式会社横河ブリッジ道央自動車道米里地区橋梁リニューアル工事特定建設工事共同企業体」が事業目的達成のため最も有効な技術提案を行った者である。</p> <p>よって、契約事務処理要領第5条第1項第二号の規定に基づき随意契約を行う。</p>
業務場所	札幌市白石区平和通～札幌市江別市元野幌 札幌市東区伏古～札幌市白石区米里
業務区分	橋梁設計
履行期間（自）	令和4年1月6日
履行期間（至）	令和5年12月26日
備考	